

3 努力目標・努力点・重点実践事項と評価

努力目標	努力点	重点実践事項	評価	
			I	II
誇り・豊かな心の育成	(1)道徳教育の推進	①「熊本の心」、「高森の心」「つなぐ～熊本の明日～」の計画的な活用		
		②「特別の教科 道徳」の実施に向けた「考え議論する道徳」への授業改善		
	(2)ふるさと教育の充実	③体験活動の質を高め、地域への貢献を目指した、計画的、組織的なふるさと教育の実施		
		④夢や希望の実現に向けた職業観・労働観の育成		
	(3)人権教育の充実	⑤人権教育推進体制を活かしたOJTと、実践的指導力を高める研修の充実		
		⑥反差別の学級集団作りによる、いじめ・不登校の未然防止と教育活動の土台としての良好な人間関係の構築		
夢・確かな学力の育成	(1)主体的、対話的で深い学びを実現する授業改善	①新学習指導要領実施に向けた移行措置の確実な実施と校内研修の充実		
		②1時間ごとの授業の振り返り（「たかもり学習」の「り」）の確実な実践による、たかもり学習の充実		
		③生徒の主体性を高めた「風まるノート」の活用による家庭学習の充実。		
		④生徒一人一人の課題克服を支援する「GUタイム」の充実		
	(2)学力向上検証改善サイクルの組織的な活用	⑤各種学力調査結果の多面的分析を核とした、学力向上検証改善サイクルの学校総体での活用		
		⑥生徒や各家庭に対する学力向上検証改善サイクルの意識化と授業と連動した家庭学習の充実		
	(3)特別支援教育の推進	⑦生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援体制の確立		
		⑧交流及び共同学習の推進による生徒・保護者への啓発		
元気・たくましい身体の育成	(1)健康教育の推進	①「早寝・早起き、朝ご飯」運動の推進		
		②発達段階に応じた適切な部活動運営と科学的な指導		
	(2)防災・安全教育の充実	③危機管理体制の充実と具体的な安全点検の徹底		
		④危険予測・回避能力を身につける安全・防災教育の推進		
	(3)潤いのある教育環境整備	⑤縦割り班による無言清掃の徹底		
		⑥生徒の良さを「認め・ほめ・励まし・伸ばす」ための掲示物等の工夫		

